

令和7年度 学校関係者評価の結果（四街道市立四街道中学校）

評価の基準 A：良い B：どちらかというの良い C：どちらかというの悪い D：悪い

項目	評価	評価内容
学校運営について	A	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の教職員が、学校教育目標をよく理解して、様々な生徒の活動への指導に取り組んでいる姿勢がうかがえる。 学校教育目標の具現化に向け、職員全員で取り組んでいる様子が、生徒活動の参観や学校だよりの内容からうかがえる。 生徒に対する授業での学習指導や学校内での生活指導など、学校教育目標を十分に意識して指導にあたっている。 不祥事根絶を常に意識し、学校全体で法令順守の意識の高揚や職場環境の改善に努めている。 働き方改革推進により、職員のゆとりができ、積極的に研修や自己研鑽に取り組んでいる。防災の視点で「安全・安心」を守りながら教育活動が展開されている。避難訓練を通して、教職員と生徒が一丸となり危機管理意識を高めている。学校と保護者とが「子どもの命を守る」という同じ視点を持ち、災害時には手を取り合って対応できるように、保護者への啓発が継続して行われ、災害に備え、命を守る取組ができている。
学習指導について	B	<ul style="list-style-type: none"> 授業での指導の工夫や生徒へのわかりやすい指導について、各教科とも授業の改善や工夫に努力している。わからないことを質問しやすくするため、日々の指導での一層の工夫を期待する。 授業参観の様子から、各学年とも落ち着きがあったが、これからも学習課題や生徒の活動の工夫により生徒の活動内容が増え、より活発な学習活動につながることを期待する。 学習課題や生徒の活動の設定の工夫により、生徒が主体的に学習活動に取り組めるように努めている。わからない部分の質問を生徒がいつでもできるように指導に取り組んでいる。 「家庭学習の習慣化を図るとともに、基礎・基本を定着する指導に努めている」の項目について、前年度より改善が図られている。 授業参観では、職員が授業内容を工夫して毎回授業に臨んでいる。楽しく授業を受ける生徒、楽しく授業をしている職員の姿を見て、生徒との一体感を感じる。質問ができない生徒、授業は楽しいが学習内容が理解できていない生徒、授業についていけない生徒に対してのフォローを充実させたい。
行事・特別活動について	A	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭や合唱祭での活動を参観して、生徒たちの努力してきたことを感じる事ができた。また、校内に掲示された多くの行事ごとの写真は、どれも生徒が楽しく生き生きと活動している、教職員の丁寧な生徒への指導の成果を感じる。 体育祭、合唱祭等の学校行事で生徒が主体的に活動できている。各学年での校外活動、体育祭、合唱祭など、生徒一人一人が行事当日まで全体で意識を盛り上げて活動している。 合唱祭、体育祭などの行事の取組は大変すばらしい。生徒一人一人が生き生きと輝いており充実した活動ができている。生徒が主体的に個々の良いところを伸ばしていけるこれらの行事を、これからも学校の良き伝統として先輩は伝授し、後輩は受け継いでいってほしい。

項目	評価	評価内容
生徒指導・進路指導について	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がいろいろな場面での生徒指導に努力しているが、保護者からの評価において、生徒一人一人への指導や支援に対する評価が低い項目があるので、意見をもとに指導や支援の一層の工夫や改善を期待する。 ・職員の日々の指導や生徒への関わりによって、年度当初からの生徒たちの様子に大きな成長が感じられる。 ・社会的・職業的自立に向けてキャリア教育の充実に取り組んでいる。サッカー元日本代表の鈴木大輔氏、淑徳大学教授の松浦俊弥氏を迎えての講演会は、生徒の将来に大いなる夢を与える情報を肌で感じることでできる有意義な行事であった。 ・1年生の教室では、多くのロッカーの整頓が十分でなく、自分のロッカーに荷物を収納しようという意識や努力が感じられない。ロッカーが小さいことはあるが、整理整頓の意識を持たせる指導の充実や生徒への意識付けの充実を望みたい。
家庭や地域との連携	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学校公開の行事や様々な学校からの便り、プリント等を通じて、学校と家庭との連携がよく取れている。学校からの活動情報の公開や提供の継続と充実を期待する。今後、部活動の地域移行やコミュニティスクールの実施、地域のイベント等への参加など、地域住民を取り込んだ活動を推進するための更なる工夫を期待する。 ・学校日より、学校評価のアンケートなどから学校と家庭、地域との連携が良好であることが感じられる。 ・PTA の見守り活動等について、地域にも情報が届き、参加することにより生徒の様子を知ることができる取り組みが行われている。今後も活動を続けていけるとよい。 ・学校日よりが、学校の様子が保護者によく伝わるように作られている。共働き世帯が多く家庭との連携は大変だと思われるが、家庭や地域、PTA との連携や不登校家庭へのフォローなど職員の心温まる対応が実践されている。
生徒の様子について	A	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観や複数の行事の参観から、生徒の学習への意欲や態度、各種行事で努力している姿勢について、生徒の成長を支える教職員の指導の工夫や充実を感じた。 ・生徒たちは、生き活きと活動している。いろいろな個性をもつ生徒たちへの指導や支援、接し方で個に応じた対応も必要になっている。より一層の生徒一人一人に応じた指導や支援の充実を期待する。 ・四中生徒としての誇りと自信をもって生徒一人一人が学校生活を送っている。誰に対しても思いやりの気持ちをもっており、自分に対しても周りの生徒に対しても態度が大変よい。 ・登下校時などにあいさつなどができ礼儀等がとてもよい。挨拶や返事など基本的な生活習慣を身につけさせる継続した指導や意識付けの成果が表れている。 ・1年生の授業参観では、周囲を気にしたり振り返って挨拶をしたりするなどの意思表示をしている生徒がおり、これからも個を認めてあげて、今後の成長を見守っていただきたい。